

製品名: TREM-1 ウサギポリクローナル抗体

カタログ番号: APRab19234

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:500,ICC/IF 1:100-1:500,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	26kDa

抗原情報

遺伝子名	TREM1
別名	TREM1; Triggering receptor expressed on myeloid cells 1; TREM-1; Triggering receptor expressed on monocytes 1; CD354
遺伝子 ID	54210.0
SwissProt ID	Q9NP99
免疫原	TREM-1 由来の合成ペプチド。アミノ酸範囲: 40-120

背景

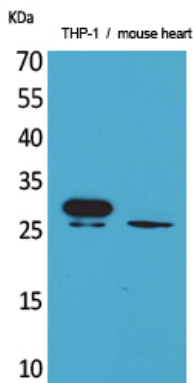
TREM1 遺伝子 (ホモサピエンス) この遺伝子は、骨髄細胞に発現する免疫グロブリンスーパーファミリーに属する受容体をコードす

る。このタンパク質は、細菌や真菌感染によって引き起こされる好中球および単球を介した炎症反応を、炎症誘発性ケモカインおよびサイトカインの放出を刺激し、細胞活性化マーカーの表面発現を増加させることで増幅する。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする選択的スプライス転写バリエーションが知られている。[RefSeq 提供、2011年6月] 機能: 好中球および単球を介した炎症反応を刺激する。炎症誘発性ケモカインおよびサイトカインの放出を刺激し、細胞活性化マーカーの表面発現を増加させる。細菌および真菌感染によって引き起こされる炎症反応の増幅因子であり、敗血症性ショックの重要な媒介因子です。誘導: 細菌、真菌およびリポ多糖類 (LPS) によってアップレギュレーションされます。PTM: グリコシル化されています。類似性: 1つのIg様V型(免疫グロブリン様)ドメインを含みます。サブユニット: TYROBP/DAP12と相互作用します。組織特異性: 成人の肝臓、肺、脾臓では、対応する胎児組織よりも高く発現しています。また、リンパ節、胎盤、脊髄、心臓組織でも発現しています。末梢白血球では骨髄よりも高く、正常細胞では悪性細胞よりも高く発現しています。造血系の早期発達および前単球段階では低レベルで発現し、成熟単球では高レベルで発現しています。細菌および真菌による急性炎症性病変で強く発現しています。アイソフォーム2は肺、肝臓、成熟単球で検出されました。

研究分野

免疫学; 自然免疫; マクロファージ/炎症; 神経科学; プロセス

画像データ



TREM-1 ポリクローナル抗体を用いたマウス心臓細胞 THP-1 のウェスタンブロット分析。二次抗体は 1:20000 に希釈されました。



パラフィン包埋ヒト脳の免疫組織化学分析、抗体は 1:100 に希釈された